



**上遠野晶太さん**  
磐城高校ラグビー部3年。花園ラグビー場で開催された第101回全国高等学校ラグビーフットボール大会では主将としてチームを支えた。

# リレートーク 294

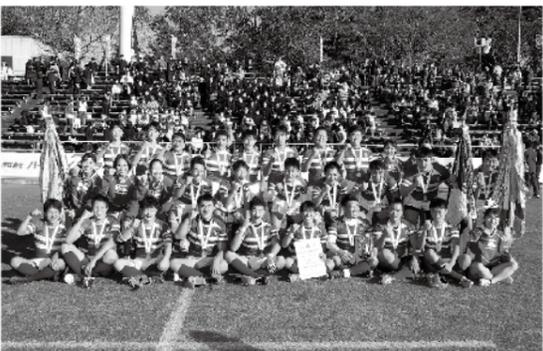
## 憧れのコバルトブルーで 聖地・花園へ

**Q** 磐城高校(以下磐高)ラグビー部の活動状況を教えてください。  
現在は女子部員を合わせて三十一人で活動しています。以前と比べるとかなり部員が少ないため、磐高出身の先輩や社会人チームの方々から協力いただきながら練習しています。僕たちのプレースタイルはボールを縦・横にグラウンドを広く使ってプレーする展開ラグビーです。磐高ラグビー部の伝統なので、次の世代にもつないでいきます。  
**Q** 花園出場が決まったときの気持ちはいかがでしたか。  
僕は父や一足先にラグビーを始めた兄を見て、幼稚園生からラグビーを始めました。ラグビーが身近にあった僕は、十年前に磐高ラグビー部がコバルトブルーのジャージを着



状況を一瞬で判断しながらプレー

て花園でプレーする姿に憧れを抱き、同じ舞台に立つことを目標に頑張ってきました。花園の出場が決まったときは、本当にうれしかったです。磐高としては、十年ぶりの出場なので、やっと周囲の期待に応えられたかなと思います。  
**Q** 花園でプレーした感想を教えてください。  
試合当日は、夢だった聖地・花園の第一グラウンドに立てると考えると、緊張よりワクワクした気持ちが強くなりました。コロナ対策のため、応援者も限られ、歓声がないことが少し寂しく感じました。  
これまで、台風やコロナの影響で思うように練習できない日々もありましたが、監督などの指導のおかげ



花園出場への切符を勝ち取り歓喜に包まれる磐城高校ラグビー部

で、強豪校に匹敵するスキルが身に付いたので、磐高らしいプレーを意識して試合に臨みました。対戦相手に思うように動かしてもらえず、悔しい思いもありますが、通用する部分もあったので、後輩にはこの経験を今後に生かしてほしいです。  
**Q** 今、思うことは何ですか。  
自分で掲げた目標と目の前の課題に対して諦めずに努力を重ねれば、おのずと結果が付いてくることを実感しています。僕はラグビーを通して、多くのことを学びました。今は、仲間や支えてくれた方々への感謝の気持ちでいっぱいです。  
大学進学後もラグビーに全力で取り組みながら、教師という新たな目標に向かって努力を続けていきます。

### 絵はがきの中の「いわき」



#### 漁業と鉱工業のまち・四倉地区

四倉町はかつて、漁業やセメント業・石灰岩などの鉱工業からの税収で潤う、裕福な町でした。市街の規模も大きく、高台から市街や漁港を俯瞰した絵はがきが数多く発行されました。高台では、四倉公園や千鳥ヶ岡公園



四倉海水浴場『磐城四倉名勝』〔大正時代 佐藤写真館発行〕

明治時代に誕生した絵はがきは、新聞と並んで、重要な情報伝達媒体として使用されていました。絵はがきに残る当時の風景などを通して、市内十三地区の歴史や文化をひもときます。

が、街中では、柏屋旅館や海気館などが絵はがきで紹介されました。漁業に関しては、漁港やカツオ・イワシの水揚げ、躍動する漁民、そしてこれらをサポートする女性たちなど、さまざまな様子が描かれた絵はがきを見ることが出来ます。  
海岸美としては、四倉海水浴場や新舞子、横川などの景勝地が題材となります。特に、新舞子は何種類もシリーズ化されました。

また、磐城セメント株式会社四倉工業所の絵はがきが数種類発行されています。磐城セメント株式会社の場合は、全国の工場とセットで発行されており、炭鉱や他の工場のように、工場の厚生施設の案内は収められていません。他にも、玉山鉱山や玉山鉱泉の絵はがきが数種類発行されたほか、本市出身で江戸時代に活躍した高僧である祐天上人や薬王寺なども絵はがきの題材となっています。

(いわき地域学會 小宅幸一)

### 市長です こんにちは②

#### 市役所が変わります！



いわき市長 内田 広之

市役所が変わります！すでに変り始めています！  
昨年末、子育て支援給付金(10万円一括給付)を巡り、現金かクーポンか政府の方針がブレていたとき、市民の皆さんから「クーポンを」との声は届きませんでした。そこで本市では、早々に全額現金給付を表明しました。県内最大の人口であり、年内一括給付は現行システムでは対応できませんでしたが、職員

が夜を徹し、新たなシステム作りや銀行との交渉を進め、数週間かかる事務量を3日でこなし、年内一括給付が実現できました。市民の皆さんのため一丸となって頑張りました。  
この10年の間に東日本大震災と令和元年東日本台風が発生し、今は新型コロナウイルスとの格闘が続いています。本年はこれらの危機を乗り越え、未来を見据えた「人づくり」の予算を編成します。若者がやりがいを持って働ける職場や子どもが楽しく学べる学校づくり、医療人材の育成や全国からの医師招聘、市内に400以上ある自主防災組織で防災士が活躍できる機会づくり、福島大学と連携した農業の担い手育成やブランド作りを進めます。全世代の力や才能を伸ばす「人づくり」に投資し、本市の力強い未来を創ります！

# お知らせ Information

いわき市民コミュニティ放送 (76.2MHz)

▶市政情報番組「いわきWith」  
毎週月曜日 19:00~19:30  
毎週金曜日 13:00~13:30 (再放送)  
毎週土曜日 8:30~9:00 (再放送)

▶GOOD DAY いわき プラス  
月~金曜日 7:45~12:10 (再放送)

ラジオ福島 (1431KHz・90.2MHz)

市政情報番組 毎週土曜日 8:55~

市政だより

福島中央テレビ	2月19日(土)	9:25~
福島放送	2月19日(土)	11:40~
	3月12日(土)	11:40~
福島テレビ	2月20日(日)	13:55~
テレビユー福島	2月26日(土)	9:25~

シルミルいわき

福島テレビ 2月27日(日) 13:55~

※変更となる場合がありますので、広報広聴課広報係(☎22-7402)へお問い合わせいただくか、市ホームページをご覧ください。

今月の納期 (納期限2月28日/月)

固定資産税・都市計画税	第4期
国民健康保険税	第8期
後期高齢者医療保険料	第7期
介護保険料(第1号被保険者)	第8期
下水道事業受益者負担金	第4期

いわき市の人口と面積	人口	329,043人 (-237)
	男	161,467人 (-108)
	女	167,576人 (-129)
	世帯数	141,238世帯 (-65)
	面積	1,232.26km <sup>2</sup>
	令和4年1月1日現在/(前月比)	

※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・変更となる場合がありますので、事前に各担当へお問い合わせください。



案内

国民年金保険料の納付には口座振替を

国保年金課国民年金係

☎22・7464

同保険料の納付に口座振替を利用すると、金融機関などに行く手間が省ける上、納め忘れもなく、便利です。また、口座振替には、当月分保険料を当月末引き落としにすると月々50円割引される早割り制度や、現金納付よりも割引額が多い6カ月前納・1年前納・2年前納もあります。

口座振替を希望する方は、納付書または年金手帳、預金通帳、金融機関届出印を持参の上、希望の金融機関または年金事務所、同課、各支所・市民サービスセンターで申請してください。※前納を希望する方は、2月末日までに手続きをしてください。

思い出の品(津波遺留品)を返還

いわき震災伝承みらい館

☎38・4894

東日本震災に伴う津波で流し、拾得された写真やバッグなどを返還します。☎3月10日(木)・12日(土)~14

固定資産税の課税免除の申請を

資産税課償却資産係

☎22・7434

福島イノベーション・コースト構想の推進や特定事業活動(風評対策)に係る県の認定・指定を受けた事業者が、建物や機械などを新設・増設し、一定の要件を備えている場合、申請により固定資産税が課税免除されます。

申1月1日までに対象となる資産を取得した事業者は、申請書に必要な事項を記入し、3月22日(火)までに同課へ提出

いわき駅前市民サービスセンターを臨時休所

いわき駅前市民サービスセンター ☎35-0666

2月26日(土)は、システムの更新に伴い、臨時休所します。不便をお掛けしますが、理解と協力をお願いします。

☎とき 時間 所ところ 申申し込み方法 内容  
対対象 補助額 申込期間・期限

都市計画の変更を縦覧

都市計画課計画係

☎22・7511

☎いわき都市計画道路を変更する案  
☎2月14日(月)~28日(月)  
(土・日曜日、祝日を除く)

☎8時30分~17時15分  
所同課  
※詳しくは、同課へ。

軽自動車税種別割・自動車税種別割を4月1日現在の所有者に課税

市民税課市民税第三係

(軽自動車税種別割)

☎22・7428

☎24・6025

車両の譲渡や廃車、住所変更などをする場合は、3月31日(木)までに手続きを完了してください。  
所①原動機付自転車・ミニカー・小型特殊自動車・市民税課、各税務事務所・支所税務担当窓口 ②軽自動車四輪II軽自動車検査協会

学習活動団体の主催事業に助成金を給付

生涯学習課生涯学習係

☎22・7556

公益信託駒澤嘉いわき生涯学習振興基金では、来年度に行う市民の方を対象とする講座・研修会などの開催費用を助成します。  
対公民館等で活動する社会教育関係団体など

補上限10万円  
申同課、各公民館・図書館に備え付けの申込書(市ホームページからも入手可)に必要な事項を記入し、同課へ持参提出

☎3月31日(木)

※過去3回助成を受けた団体も3年経過すれば再度申し込むことが可能です。



お知らせ

お知らせ

市民意見募集

市災害廃棄物処理計画(素案)

ごみ減量推進課計画係  
☎22-7529 ☎22-7599

✉gomigenryo@city.iwaki.lg.jp

市では、災害廃棄物を適正かつ迅速に処理し、公衆衛生の確保、生活環境の保全および早期の復旧・復興を図るため、同計画を策定します。今回、同計画素案への意見を市民の皆さんから募集します。

資料は市ホームページや同課、本庁舎1階市民ロビー、各支所の情報公開コーナーで公開しています。

申任意の様式に意見・住所・氏名・電話番号を記入し、〒970-8686 ごみ減量推進課へ(直接持参・☎可)

☎2月15日(火)必着

※提出された方の個人名などは公表しません。匿名は不可。

2/16(水) 全国瞬時警報システム(Jアラート)情報伝達試験を実施

危機管理課危機管理係 ☎22-1206

同システムの動作確認のため、全国一斉に防災行政無線などの試験放送を実施します。市防災メール、FMいわき緊急割り込み放送などでも、情報を配信しますが、防災行政無線のサイレンは鳴りません。



○放送内容

これはJアラートのテストです(繰り返し3回)、こちらは防災いわき広報です

※災害の発生や、気象状況などによっては、試験を中止する場合があります。